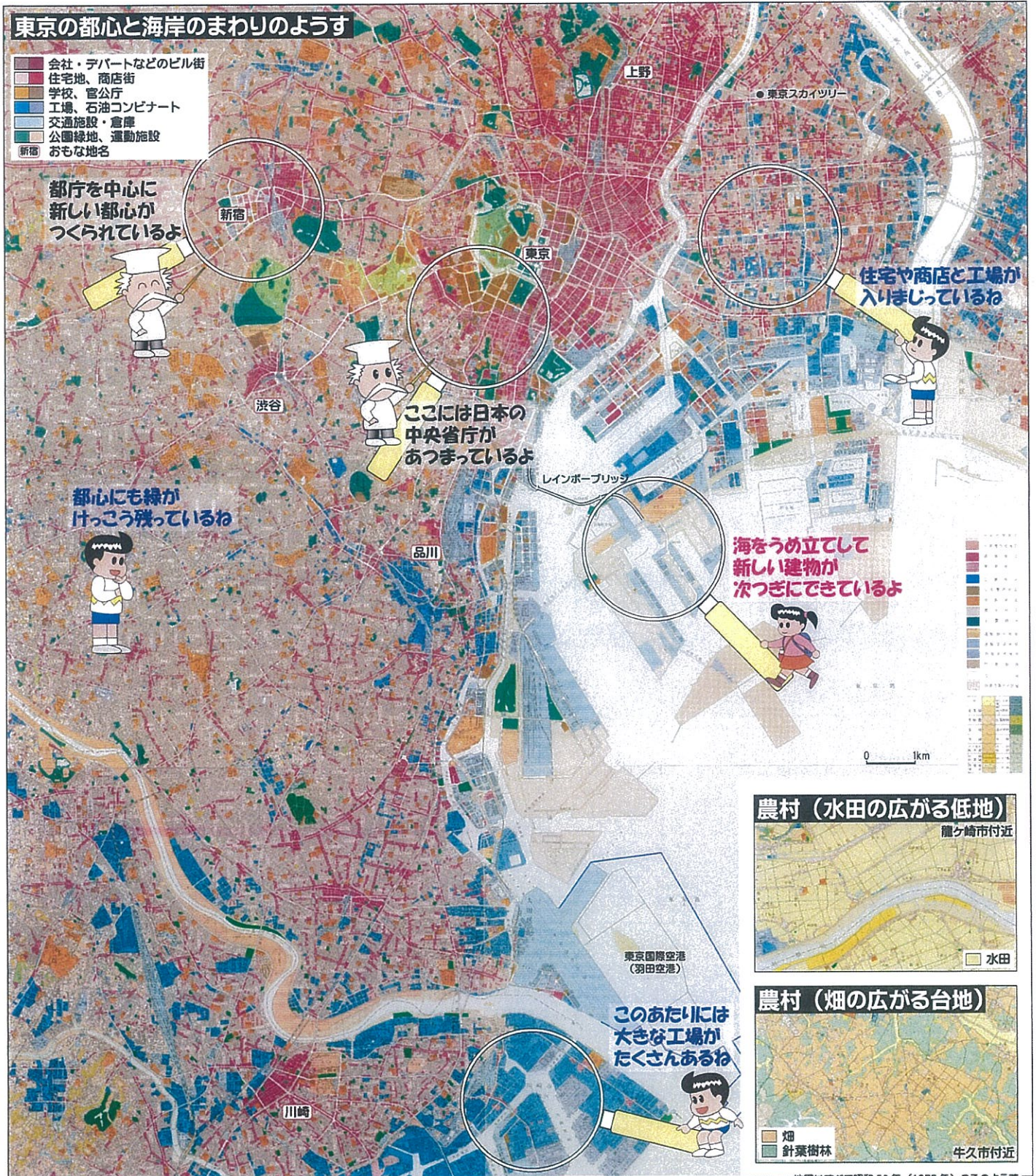


地図の建物記号や植生記号（植物の種類などを示す記号）を調べると、土地がどのように使われているかがわかります。同じ種類ごとに色でぬり分けると、その地域の特徴がよくわかります。



地図で調べる

昔と今をくらべてみよう

昔の地図と今の地図をくらべてみると、土地の変化のようすがよくわかります。地図を見ながら、「どんなところが変わっただろうか。昔も今も変わらないものは何だろうか」を調べてみよう。

■浮島は本当に島だった

いなしきし うきしま よ
稲敷市に「浮島」と呼ばれる地域があります。ここは昭和のはじめごろまで、霞ヶ浦の中にある島でした。

その後、干拓が進み、今では南側の台地と陸続きとなっています。

明治時代の浮島 (1881 ~ 1885)



干拓で誕生した水田と遠くに浮島の山なみ (左)。レンコン田のところも (右)

みんなの住んでいるところの
ルーツを調べてみよう

■つくばの街は、 台地を開いて建設された

国土地理院のある筑波研究学園都市は、いまから 50 年前に建設がはじめられた新しい街です。

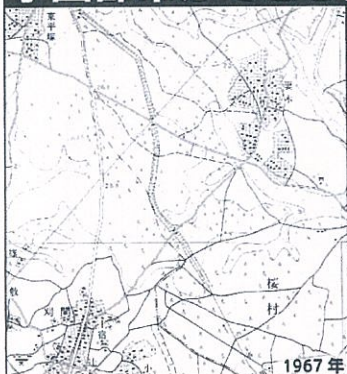
いまの浮島



干拓 (かんたく) とは
海や湖沼を堤防
でしめ切って、内
部の水をぬいて陸
地にすることを言
うんじゃ



学園都市ができる前



1967年



1968年

いまの学園都市



2007年



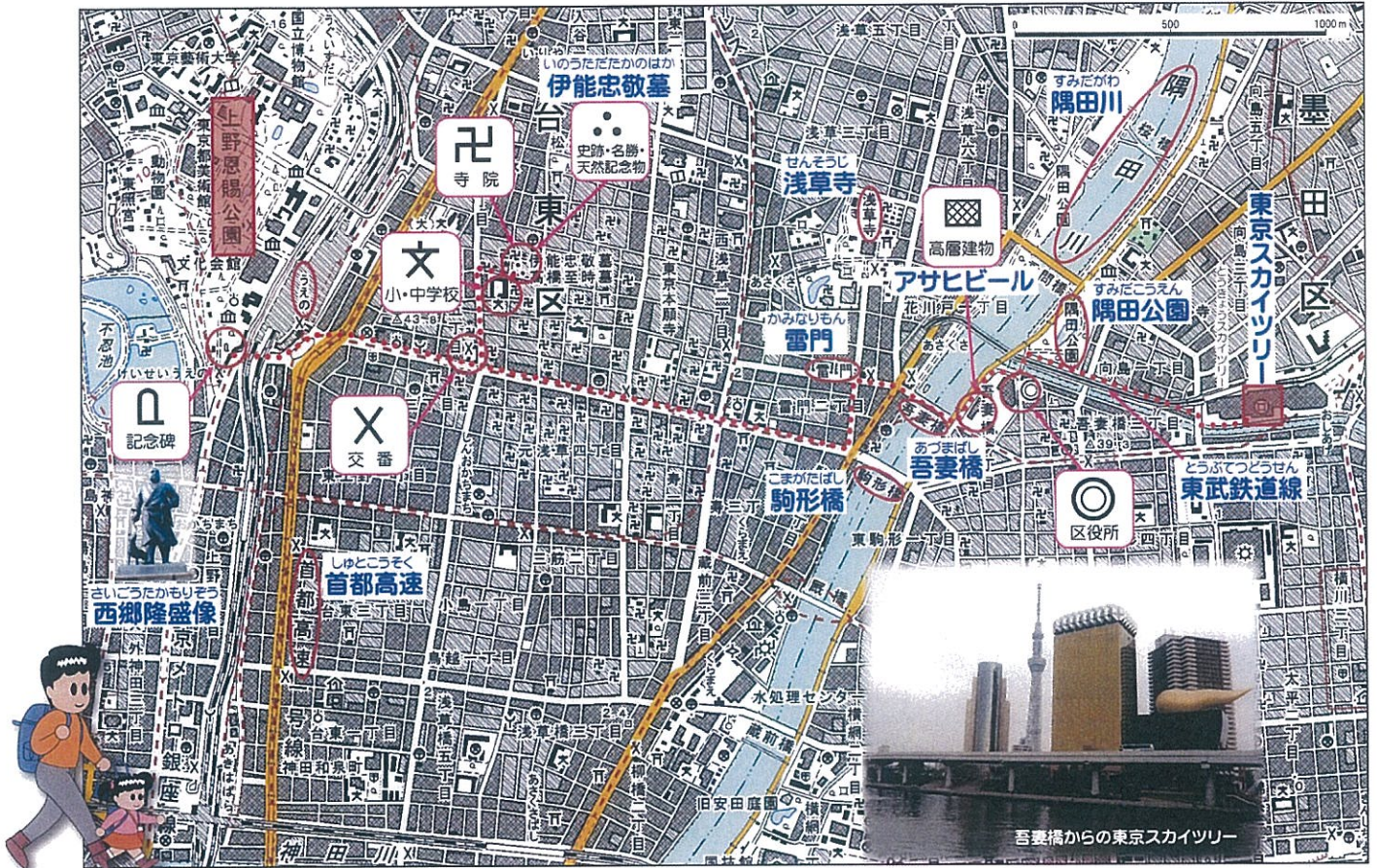
2008年

雨の日は地図で散歩

外は雨。でも、そんな日でも地図を使えば散歩はできます。地図のうえならどんなところへでも行くことができます。さあ、みんなも地図を広げて散歩に行こう。



■上野公園を出発して東京スカイツリーをめざそう



〈スタート〉「西郷さんの銅像」の前から出発だ。

■第1ポイント 上野駅の東口から首都高速をくぐって広い道を東へ進むと、交番のある交差点に出る。

■第2ポイント ちょっとより道をして、交差点を北に進むと右手に小学校があり、この小学校の北東のお寺に「伊能忠敬の墓」がある。

■第3ポイント 先ほどの広い道にもどって、東のほうにさらに歩いていくと「駒形橋」手前に交差点があるので、ここを北に曲がると、正面に「浅草寺」の「雷門」が見える。

■第4ポイント 「雷門」の前を東に進むと、「隅田川」にかかる「吾妻橋」がある。ここからはおもしろい形をした「アサヒビール」のビルや「墨田区役所」の建物とならんで、めざす「東京スカイツリー」が良く見える。

■第5ポイント 「吾妻橋」を渡って川に沿って北に進み、区役所の北側の川を渡ると「隅田公園」につく。

〈ゴール〉公園からは、鉄道（東武鉄道線）の高架の下を進んで「スカイツリー」へまっしぐら。

上野公園からここまで歩いた距離は約5 km。元気の残っている人は上野公園までもどって、博物館や動物園を見学して帰ろうか。「東京スカイツリー」のまわりや「浅草」でショッピングや食事をして帰るといったのもいいね。

今度は、お天気のいい日に本当に出かけてみよう

